

物語を立ち上げる

# 大人の演劇 ワークショップ 発表会

昨年開催した「物語を描く」大人の演劇ワークショップ  
そこで出来上がった物語たちを、演劇作品として立ち上げる!

日時 2022年 **2/20** (日) 14:30開場 / 15:00開演

会場 **めぐろパーシモンホール 小ホール** 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

出演 **公募による大人の演劇ワークショップ参加者**

演出・講師

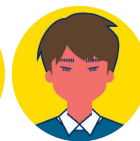
ままごと



柴 幸男



宮永 琢生



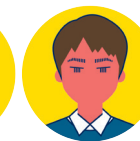
大石 将弘



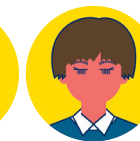
端田 新菜



加藤 仲葉



石倉 来輝



小山 薫子

「演劇をままごとのようにより身近に。より豊かに。」

2009年に旗揚げされた、劇作家・演出家の柴幸男の作品を上演する団体。劇場作品に加えて、近年は小豆島や横浜などの公共空間で、「その時、その場所で、その人たちとしかできない演劇」を創作・上演している。

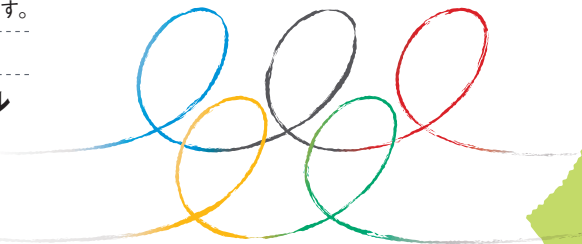
料金 **[全席自由] 入場無料 (要事前申込)** ※入場にはチケットが必要です。

申込開始日 **1/20 (木) 10:00~**

チケット取扱 電子チケットサービス「**teket**」  
<https://teket.jp/1149/9683>  
※申込みは1人4枚まで



めぐろパーシモンホール  
チケットセンター  
窓口・電話  
**03-5701-2904**  
(10:00~19:00)



このワークショップはオリンピックをモチーフに描かれたいくつかの物語を身体を使って演劇的に立ち上げるものです。その物語たちは、前年度にめぐろパーシモンホールで開催された「物語を描く」ワークショップで参加者たちによって生み出されました。一年延期となった東京オリンピックが本当に開催されるかどうかまだ誰にもわからなかった頃。それぞれがオリンピックについて調べて、話して、考えて、自由に描いた物語。そして

月日は流れ、東京オリンピックが開幕し、閉幕し、話題にもほとんど出なくなった今。あらためて私たちはその物語たちを演劇にしてみようと思います。きっと去年のことを、そのまた去年のことを、もっと前のことを、これからのことを、話し合ったりしながらワークショップは進行していくのだと思います。あくまでオリンピックはモチーフに今の私たちと私たちの身体に向き合って気軽に楽しく演劇をつくっていく予定です。 **柴 幸男**

## 公演に際しての注意事項

※都合により出演者・内容等が変更になる可能性があります。  
※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

感染症対策にご協力ください

- ご入場の際はマスク等を着用してください。
- 発熱(37.5℃以上を目安)がある方はご来場をお控えください。
- 手指の消毒やこまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。

主催・問合せ

(公財)目黒区芸術文化振興財団

めぐろパーシモンホール事業課 TEL:03-5701-2913 <https://www.persimmon.or.jp/>

## アクセス

**めぐろパーシモンホール**  
東京都目黒区八雲1-1-1

- 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分
- 東急バス「めぐろ区民キャンパス」バス停下車すぐ

twitter @meguropersimmon

facebook @meguropersimmonhall

